

関係者各位

令和4年10月6日  
株式会社 Quiet  
代表取締役 浅井 秀雄  
ぼうさいクエスト実行委員会  
実行委員長 鈴木 啓太

『令和4年9月11日開催 ぼうさいクエスト 2022 レポート』

いつもお世話になっております。この度は令和4年9月11日開催のぼうさいクエストに開催に伴い関係各所の皆さまをはじめとした各課の皆さまに多大なご協力を頂きまして誠にありがとうございました。本活動を通じて岡崎市の皆さまが今以上に防災について意識を向けて行動に移していただけたら幸いです。

又、微力ではございますがこの様な防災啓蒙活動を今後も継続して行って参りたいと思います。つきましては本活動のレポートを下記のとおりご報告させていただきます。

■活動概要

イベント名称：ぼうさいクエスト 2022  
開催日時：令和4年9月11日（日） 10:00～14:00  
開催場所：籠田公園 愛知県岡崎市籠田町 68 番地  
参加費：無料

■活動目的

若い世代へ防災意識の啓蒙をしていきたい岡崎市役所 防災課の想いと、弊社（保険代理店）の経営理念の1つである「地域の子供の未来のため」と「地域のセーフティーネット」の役割を果たしたいという想いが重なり、主催は弊社 株式会社 Quiet、共催 岡崎市で開催に至りました。また、SDGsの『11.住み続けられるまちづくりを』の実現に向け、地域の災害に対するレジリエンスを高めることに貢献することを目的として開催致しました。

## ■活動内容

防災を体験型のスタンプラリーにして、こどもから親世代に防災啓蒙をする

- ① はじまりのまち  
スタンプラリー受付、エマージェンシーボトル配布、市役所防災資料の配布
  - ② キッチンカー  
シバタ食堂さまのカレーを非常食のアルファ化米にかけて試食体験  
かきごおり街道の柚子木さまにてかき氷販売（熱中症対策）
  - ③ オカザえもんといっしょ  
防災課様によるとオカザえもんと一緒に参加する防災〇×クイズ
  - ④ 非常食でHPかいふく  
防災食試食体験で試食体験、防災食を無料配布、ローリングストックの啓蒙ポスターの音読、市の所有する防災倉庫の存在の告知
  - ⑤ 地しん発生之地  
消防課様の起震車体験、家具転倒防止の啓蒙ポスターの音読
  - ⑥ どうぐや  
こども向けの防災バッグのバッチワーク体験、防災バッグの準備啓蒙ポスターの音読
  - ⑦ やどや  
罹災時の避難所の疑似体験、寝る場所の違いによっておこる病気の予防方法を指南  
株式会社ギャッベ美術館さまによる罹災時に提供する絨毯のストック活動の告知
- ④⑤⑥⑦の4ブースにあるスタンプを集めるとゆうしゃのあかし（防災グッズを詰めたエマージェンシーボトル）を無料配布

## ■告知方法

幼児から小学生の親世代が幼少期に熱中したゲームの世界に模したチラシを作成し、親世代、こども世代の心に刺さるイベントを告知

- ① 岡崎市の管理する127の保育園、小学校、中学校等の施設にポスター1枚とチラシ50枚をワンセットに配布（約6,500部）
- ② 自社のInstagramに広告掲載（リーチ数約70,000）
- ③ 籠田公園の直径1km内にチラシ配布（約7,000部）
- ④ 協賛企業さまや市内のお取引先様へポスター掲示とチラシ配布（約1,000部）
- ⑤ 籠田公園と公園緑地課のInstagram掲載
- ⑥ 広報課プレスリリースから中日新聞社様より取材、9月5日に中日新聞西三河版に掲載（170,000世帯）

## ■活動結果

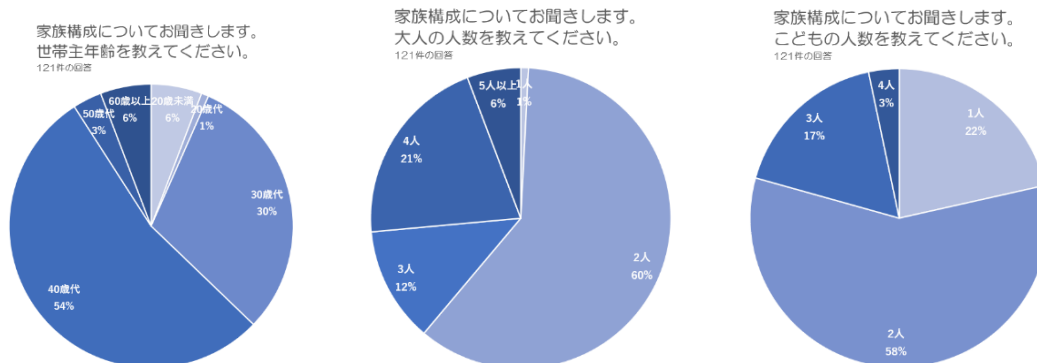
来場者総数約 1,000 名

スタンプラリー参加者 451 名

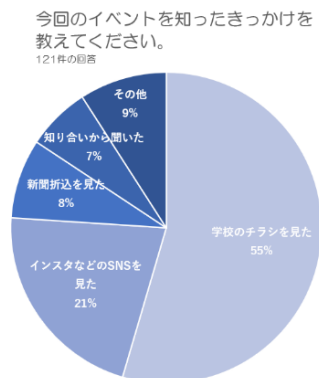
アンケート回答者 121 名

## ■アンケート結果

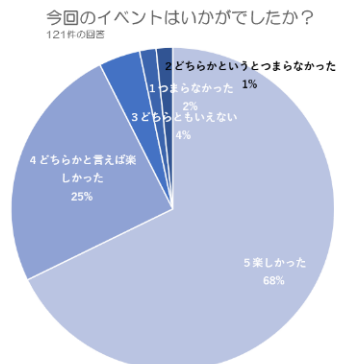
Q1.家族構成についてお聞きします。



Q2.今回のイベントを知ったきっかけを教えてください。

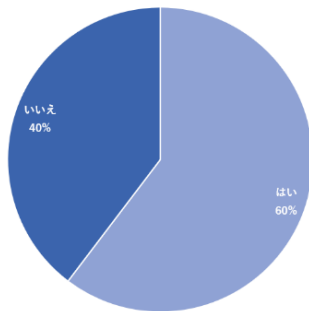


Q3.今回のイベントはいかがでしたか？



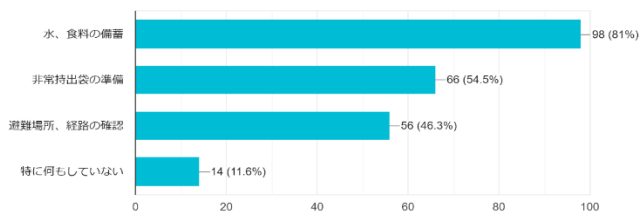
Q4.地震が起きた時の「命を守る備えとして」自宅の家具などの転倒防止対策を行っていますか？（防災課アンケート）

地震が起きた時の「命を守る備えとして」  
自宅の家具などの転倒防止対策を行っていますか？  
121件の回答



Q5.風水災などの災害発生時の避難に関して、行っている備えを教えてください。  
(防災課アンケート)

風水害などの災害発生時の避難に関して、行っている備えを教えてください。 ※複数回答可  
121件の回答



Q6.その他お気づきの点がございましたらお聞かせください。 21件の回答

#### ポジティブメッセージ

- ・楽しかった3件
- ・家族でいい体験ができた。
- ・次回もこんなイベントに参加したいです
- ・とても楽しかったです！子供も楽しんでいました！
- ・想定以上にお客さんが多かったです汗

#### ネガティブメッセージ

- ・暑い中お疲れ様です。スタンプを押しても実際の体験の回転が悪いので、そこを上手にしてもらえるとより楽しめ、防災の知識を得ると思います。
- ・クイズに小さい子が漢字を読めませんでした。
- ・ブースの処理人数に対して来場者数が多かったので、待ち時間が長かった。
- ・天気がよかったので、日除けがもう少し欲しかった。
- ・スタンプラリーの説明やカードがもらえる所の説明が欲しかった。
- ・かばんは終了で作れなかった。イベントテントが少ないと感じた。市から運動会で使うようなテントを借りるなりしてブースや日陰部分がもう少しあると盛り上がるのでは。
- ・来た時にはバック作りもボトルの配布も終わっていた。残念
- ・各所の行列に対する対応が分かりにくく、残念でした。

- ・スタンプラリーの紙をもらう場所や各コーナーの位置がわかりにくかった。もう少し遠くからでも、どこで何がやっているか見えるようにしたほうが回りやすいと感じた。

### その他メッセージ

- ・非常時の準備をしなきゃしなきゃと思いながら、延ばし延ばしになってしまっていたので、今日色々体験したことを元に、また災害が起きた時の事を考えて、準備したいと思います。
- ・ゲーム式かと思ってました。
- ・起震車が終わってて残念でした。でも楽しかったです。
- ・水害の時の避難場所がなくて不安。
- ・地震の揺れが想像以上に大きかったので、家具転倒しないように対策したいと思いました。

### ■会計報告

収入の部				支出の部			
摘要	単価	数量	金額	摘要	単価	数量	金額
協賛金 (3万円)	30,000	5	150,000	会場	5,580	1	5,580
協賛金 (1万円)	10,000	7	70,000	宣伝チラシ	3.4	7,000	23,793
主催負担分			483,992	折込	8.0	5,200	41,699
				宣伝ポスター	82	200	16,485
				スタンプラリー台紙	10	600	6,046
				ラリー用スタンプ	2,618	4	10,472
				Instagram広告	2,508	10	25,075
				防災ポスター (音読用)	3,290	6	19,741
				エマージェンシーボトル	500	300	149,930
				試食用アルファ化米	239	50	11,930
				試食用カップ	8	400	3,209
				試食用スプーン	12	400	4,646
				試食用カレー	83	300	25,000
				ぼうさいバッグ作成	367	60	22,030
				オカザえもん出演	22,000	1	22,000
				スタッフTシャツ	2,288	25	57,211
				イベント保険	8,070	1	8,070
				スタッフ弁当+飲み物	973	25	24,314
				スタッフ駐車場	900	7	6,300
				雑費	3,133	1	3,133
				消耗品小計			486,664
				イベントのぼり	5,980	11	65,780
				ポスタースタンド	7,135	6	42,810
				ブース案内ボール	1,590	4	6,360
				エアベッド	12,799	2	25,598
				ポータブル電源	59,800	1	59,800
				グランドシート	5,980	1	5,980
				消火器	11,000	1	11,000
				備品小計			217,328
				計			703,992
				計			703,992

## ■メディア掲載

広報課プレスリリースより中日新聞掲載 9月6日

自社プレスリリースより東海テレビ放送 9月11日放送 日曜夕刊

広報課プレスリリースよりチャンネルおかざき放送 9月14日 19:30～

チャンネルミクス 9月14日 18:00～、21:00

## ■イベントの良かった点

- ・ たくさんの子どもの笑顔に触れることができ社員一丸となって取り組めた。
- ・ スタンプラリー参加者の目標が300名に対して451名が参加していただけた。
- ・ 地域の子どもを通じて親世代に防災の大切さを知っていただくことができた。
- ・ 市外で防災の啓蒙活動する様々な団体や市内の中小企業が活動を見学に来ていただけた。
- ・ アンケート回答者の93%が楽しかったと評価を頂いたこと。

## ■次年度に向けての改善点

### 事前準備の改善点

- ・ 折込チラシの効果が見られず次年度は削減してもよい。
- ・ 人員協力をもっとお願いすべきだった。
- ・ 費用持ち出しが多く、協賛企業様声がけをもっとすべきだった。
- ・ スタンプラリー参加者300名の見込みが甘かった。
- ・ 各ブースの対応できる上限人数をチラシに掲載すべきだった。
- ・ 来場者に各ブースの案内を分かりやすくする
- ・ イベント開催時間を4時間から3時間に短縮してもよかった。
- ・ 炎天下の中の開催を予測して日よけ対策をするべきだった。

### イベント当日の改善点

- ・ 行列で待機している方へ配慮のお声がけをもっとすべきだった。
- ・ 来賓者、見学者さんの対応があまりできず折角きていただいたのにあまり対応ができなかった。
- ・ 子ども達がポスターを音読するとスタンプが押せるという案内が不足していた。

## ■ぼうさいクエスト実行委員長より

地域の防災体験を関係各所の皆さまと一緒に取り組めたことを大変うれしく思います。

また、本活動を通じて私自身「一人でも命を救うことができるのなら」という想いを育むことができました。また、このような活動を継続して取り組んでまいりたいと思いますので今後とも、ご協力の程よろしく願いいたします

以上